

高校生対象に合同企業説明会が開催される

7月21日、卒業後に就職を希望する高校生を対象とした合同企業説明会が総合福祉センターで開催されました。

芦別商工会議所が主催し、今年で6回目。市内に本社や工場などを置く12事業所が参加。高校生は、芦別高校のほか、深川市内の高校

などから70人が参加しました。

説明会では、芦別高校出身で市内事業所に就職した3人が体験談を発表した後、生徒たちは各企業のブースに分かれ、担当者から企業の特色や事業内容などの説明を受けるなどし、真剣に耳を傾けていました。



ベースボールキャンプに全道から136人が参加



8月8日から10日まで、元プロ野球選手の指導による「日本プロ野球OBクラブ ベースボールサマーキャンプ in 芦別」が市民球場をメイン会場に開催されました。

公益社団法人・全国野球振興会と市が主催し、今年で6回目。北海道内各地から4年生以上の小学生男女136人が参加しました。

講師は、西崎幸広さん(元日本ハム)、三井浩二さん(元西武)、小早川毅彦さん(元広島)、本間満さん(元ソフトバンク)、谷内田敦士さん(元巨人)の5人が務めました。

小学生は、投手・捕手組と野手組に分かれ、キャッチボールなどの基本練習から試合形式の実践まで指導を受け、たっぷり汗をかいていました。

JTマーヴェラスが9年連続、本市で合宿を行う

8月16日から28日まで、実業団女子バレーボールチームのJTマーヴェラスが本市で合宿を行いました。9年連続9回目となった今年は、吉原知子監督らスタッフ11人と選手9人が参加しました。

同チームはV・プレミアリーグ復帰1年目の昨シーズンは、上位6チームが出場するファイナル6

に出場し4位という結果となりました。

16日、市役所前で行われた歓迎式では、サポーターズクラブなど市民が出迎える中、選手を代表して、北海道出身の橘井友香選手が「今秋から始まる次期リーグでは優勝を目指して頑張ります」と力強く述べていました。



好天に恵まれ、農業まつりにぎわう



8月19日と20日の2日間にわたり、第44回星の降る里芦別農業まつりが北大通お祭り広場で開催されました。

今年は両日も天候に恵まれ、開場前から大勢の人が繰り出し、ジャガイモやカボチャ、メロンなどを買い求めたほか、芦別産米「ふっくりんこ」や芦

別産農産物の無料配布には長い行列ができるなど、にぎわいを見せていました。

また、本市の木質チップボイラー視察が縁となって交流が生まれた熊本県湯前町からは、3年連続で特産品コーナーが設けられ、ブドウや漬物などが販売されました。